

[レイヤーの表示・非表示／レイヤーの重なり順]

1 レイヤーの表示・非表示を切り替える

①サンプルデータを開きます。

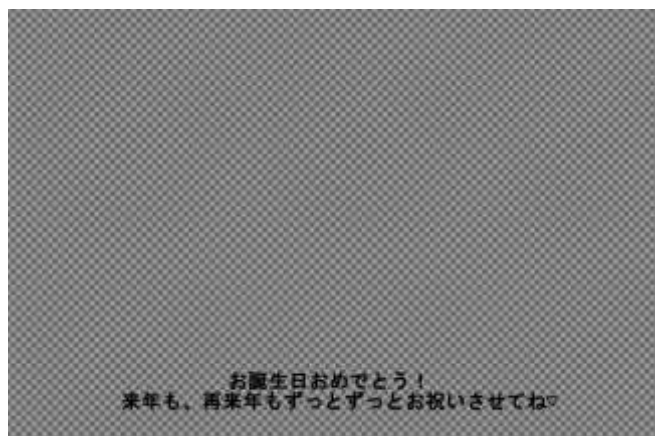
レイヤーダイアログを確認します①。この画像には3つのレイヤーがあることがわかります。



②[レイヤー]ダイアログで、3つのレイヤーそれぞれの左にあるいずれかの目のアイコンをクリックします。これでそのレイヤーが非表示になります。ここでは、[HAPPYBIRTHDAY]のレイヤーの目のアイコンをクリックして③、非表示にしました。



③[背景]のレイヤーの目のアイコンをクリックして④、非表示にします。



④[HAPPYBIRTHDAY]のレイヤーの目のアイコンをクリックして⑤、表示状態にします。



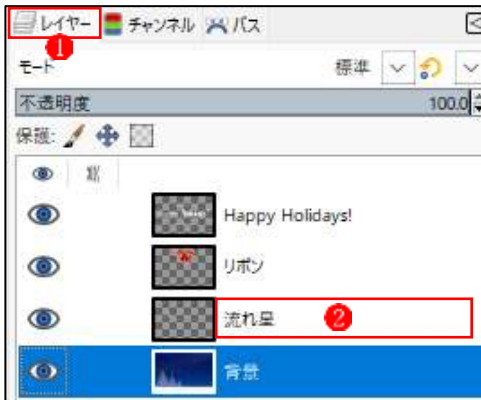
目アイコンを Shift キーを押しながらクリックすると、クリックしたレイヤーだけが非表示になります。

ただし、表示状態のレイヤーが1つしかない状態でそのレイヤーの目のアイコンを Shift キーを押しながらクリックすると、すべてのレイヤーが表示状態になります。

2 レイヤーの重なり順を変える

①サンプルデータを開きます。

[レイヤー]ダイアログを確認します①。このレイヤーには4つのレイヤーがあることがわかります。



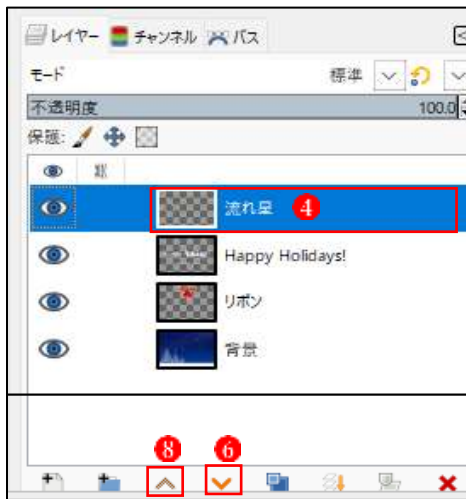
②[レイヤー]ダイアログで、下から2番目の[流れ星]レイヤーの文字または右側部分をクリックして②、選択します。

[レイヤー]メニューの[重なり]→[レイヤーを最前面へ]③をクリックします。



✚ [レイヤー]ダイアログでレイヤーを選択すると、そのレイヤーの地色が変わり、選択されたことが確認できます。

③レイヤーの重なり順が変わったことは、[レイヤー]ダイアログ④と画像表示⑤で確認できます。



④レイヤーの重なり順は、[レイヤー]ダイアログでも変更できます。一番上の[流星]レイヤーが選択されていることを確認し、[レイヤーを前面へ]ボタン⑥をクリックします。これで1つ下に移動します⑦。



✚ [レイヤーを背面へ]ボタン⑥と[レイヤーを前面へ]ボタン⑧は、1つずつレイヤーの重なり順が変更されます。[レイヤー]ダイアログで、レイヤー名部分を上下にドラッグしても重なり順を変えられます。